

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 バイテック

コード番号 9957 URL <http://www.vitec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岩本 永三郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 理財本部本部長

(氏名) 成瀬 達一

TEL 03-3458-4619

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	89,480	△0.7	722	△15.5	955	63.2	551	—
21年3月期第3四半期	90,097	—	855	—	585	—	△318	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	47.12	—
21年3月期第3四半期	△26.92	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	35,911	7,962	20.8	638.33
21年3月期	33,250	8,054	21.5	610.78

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 7,464百万円 21年3月期 7,142百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.00	—	5.00	15.00
22年3月期	—	10.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	15.00	25.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	122,000	12.2	1,000	11.7	1,200	145.9	1,000	—	85.51

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有  
新規 一社 (社名 ) 除外 1社 (社名 株式会社インフォニクス )  
詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表】4. その他をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- |                 |   |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更        | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |             |             |             |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年3月期第3四半期 | 12,076,358株 | 21年3月期      | 12,076,358株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年3月期第3四半期 | 382,160株    | 21年3月期      | 382,104株    |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 11,694,198株 | 21年3月期第3四半期 | 11,840,075株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成21年4月～平成21年12月）におけるわが国経済は、昨年来の世界的な景気後退に一定の歯止めがかかり、また、政府の各種経済対策などにより企業の生産・輸出は、持ち直しの動きを見せております。しかしながら、全体的には依然として低い水準にあり、また、個人消費の低迷、雇用情勢の悪化や景気の下振れ懸念など、不透明な状況が続いております。

こうした経済情勢の中、エレクトロニクス・情報通信分野におきましては、主要国の景気刺激策を背景に薄型テレビやパソコンなど最終製品の出荷が増加してきており、半導体につきましても一部価格の上昇が見られるなど、徐々に回復傾向にあります。

このような状況下、当社グループでは、売上高は回復基調にありますが、未だ本格的な回復には至っておりません。しかしながら、前連結会計年度末に連結子会社化したP T T株式会社が業績に寄与するなど、当第3四半期連結累計期間の売上高は89,480百万円（前年同期比0.7%減）となりました。利益面につきましては、経常利益は955百万円（前年同期比63.2%増）、四半期純利益は551百万円（前年同四半期純損失は318百万円）となりました。

事業部門別概況は、次のとおりであります。

#### ①エレクトロニクスデバイス事業

エレクトロニクスデバイス事業につきましては、主要顧客のデジタルカメラ向けCCD、LLCDやバッテリーの売上は回復傾向にありますが前年と比べ減少しております。しかしながら、携帯電話向けのカメラモジュール、CMOSイメージセンサ、液晶TV向け画像補正ICが伸長したことや、P T T株式会社の新規連結によりエレクトロニクスデバイス事業の売上高は84,996百万円（前年同期比1.0%減）となりました。

#### ②コンポジットビジネス事業

コンポジットビジネス事業につきましては、部品調達売上は低迷したものの、一部事業の収束に伴う在庫処分などにより、コンポジットビジネス事業の売上高は3,141百万円（前年同期比7.9%減）となりました。

#### ③サポート事業

サポート事業につきましては、CCD・CMOSイメージセンサ等、カメラ関連の技術サポート業務の受注が減少しておりますが、車載関連の開発受託案件やP T T株式会社の計測機器事業が新規追加いたしました。

その結果、サポート事業の売上高は1,342百万円（前年同期比62.9%増）となりました。

所在地別セグメントの業績は次の通りであります。

#### ①日本

国内におきましては、携帯電話、液晶TV向けの取扱製品につきましては好調に推移しましたが、デジタルカメラ向けは主力取扱製品の受注が減少しました。

その結果、売上高は65,378百万円（前年同期比3.3%減）、営業利益は410百万円（前年同期比40.7%減）となりました。

#### ②アジア

アジアにおきましては、顧客の海外生産への移転が進むなど、デジタルカメラ等デジタル関連機器を中心に好調に推移しました。

その結果、売上高23,872百万円（前年同期比7.1%増）となりましたが、円安の影響により営業利益は305百万円（前年同期比77.6%増）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### (1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から2,661百万円増加し35,911百万円となりました。これは主に売上債権が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末から2,752百万円増加し27,948百万円となりました。これは主に仕入債務の増加が有利子負債の減少を上回ったことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より91百万円減少し7,962百万円となっております。これは主に連結子会社を吸収合併したことにより、少数株主持分が減少したことによるものです。

#### (2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は前連結会計年度末から843百万円減少し2,356百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、3,366百万円（前年同期は2,609百万円の減少）となりました。これは主に仕入債務の増加が売上債権の増加を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、699百万円（前年同期は70百万円の減少）となりました。これは主に子会社株式の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、3,639百万円（前年同期は2,579百万円の増加）となりました。これは主に短期借入の減少によるものです。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年11月12日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当第3四半期連結会計期間より、株式会社インフォニクスは当社と合併したため、連結の範囲から除外しております。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### ① たな卸資産の評価方法

たな卸資産の簿価切り下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切り下げを行う方法によっております。

##### ② 法人税等の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックスプランニングを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,568,528	3,200,274
受取手形及び売掛金	18,164,546	15,502,840
たな卸資産	6,509,170	6,321,552
繰延税金資産	651,739	334,501
その他	906,022	382,820
貸倒引当金	△1,368	△1,222
流動資産合計	28,798,638	25,740,766
固定資産		
有形固定資産	3,912,965	4,006,676
無形固定資産		
ソフトウェア	62,182	60,640
その他	8,979	7,699
無形固定資産合計	71,162	68,340
投資その他の資産		
投資有価証券	459,806	550,401
長期貸付金	863,455	882,253
繰延税金資産	970,854	1,517,338
その他	1,291,884	953,250
貸倒引当金	△457,444	△468,762
投資その他の資産合計	3,128,556	3,434,480
固定資産合計	7,112,685	7,509,497
資産合計	35,911,323	33,250,264

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,622,330	10,798,168
短期借入金	4,948,860	8,871,774
1年内返済予定の長期借入金	540,000	465,000
未払法人税等	125,902	63,796
賞与引当金	244,438	363,823
製品保証引当金	8,172	8,787
その他	655,355	690,688
流動負債合計	24,145,060	21,262,038
固定負債		
長期借入金	1,860,000	1,600,000
繰延税金負債	35,943	12,159
退職給付引当金	379,011	334,475
役員退職慰労引当金		197,030
負ののれん	1,141,038	1,572,908
その他	387,657	217,596
固定負債合計	3,803,651	3,934,169
負債合計	27,948,711	25,196,208
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,503,864	4,503,864
資本剰余金	1,699,398	1,699,398
利益剰余金	1,673,780	1,298,147
自己株式	△231,433	△231,382
株主資本合計	7,645,609	7,270,028
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,936	△15,710
繰延ヘッジ損益	△29,931	—
為替換算調整勘定	△175,885	△111,692
評価・換算差額等合計	△180,880	△127,403
少数株主持分	497,882	911,430
純資産合計	7,962,612	8,054,056
負債純資産合計	35,911,323	33,250,264

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	90,097,766	89,480,376
売上原価	85,848,603	84,476,224
売上総利益	4,249,163	5,004,151
販売費及び一般管理費	3,393,287	4,281,232
営業利益	855,875	722,919
営業外収益		
受取利息	26,302	11,387
受取配当金	9,232	27,586
受取賃貸料	53,264	43,568
為替差益	—	9,150
負ののれん償却額	—	206,427
受取手数料	—	73,283
その他	15,029	51,212
営業外収益合計	103,827	422,616
営業外費用		
支払利息	82,964	78,515
貸与資産減価償却費	60,661	23,268
デリバティブ評価損	6,801	10,789
債権売却損	142,837	74,681
為替差損	73,890	—
その他	6,787	2,604
営業外費用合計	373,942	189,860
経常利益	585,760	955,674
特別利益		
為替換算調整勘定取崩額	77,574	—
投資有価証券売却益	—	55,594
貸倒引当金戻入額	—	2,260
役員退職慰労引当金戻入額	—	16,350
特別利益合計	77,574	74,204
特別損失		
投資有価証券評価損	571,134	12,338
貸倒引当金繰入額	4,157	—
特別退職金	—	80,121
その他	1,542	8,208
特別損失合計	576,834	100,667
税金等調整前四半期純利益	86,499	929,211
法人税、住民税及び事業税	49,016	134,361
法人税等調整額	337,240	236,069
法人税等合計	386,256	370,431
少数株主利益	18,984	7,734
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△318,741	551,045

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	86,499	929,211
減価償却費	151,973	117,152
のれん償却額	26,818	—
負ののれん償却額	—	△206,427
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8,061	△1,984
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△80,457	△119,007
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△18,636	44,866
受取利息及び受取配当金	△35,534	△38,973
支払利息	82,964	78,515
為替差損益 (△は益)	35,632	△145,811
デリバティブ評価損益 (△は益)	6,801	10,789
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△55,594
投資有価証券評価損益 (△は益)	571,134	12,338
特別退職金	—	80,121
為替換算調整勘定取崩額	△77,574	—
売上債権の増減額 (△は増加)	6,963,097	△2,732,815
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,728,599	△265,052
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,206,723	6,564,152
差入保証金の増減額 (△は増加)	165,359	△367,093
その他	591,185	△442,245
小計	△2,474,119	3,462,142
利息及び配当金の受取額	35,566	39,515
利息の支払額	△85,021	△63,354
法人税等の支払額	△85,704	△71,880
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,609,278	3,366,422
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△212,000
有形固定資産の取得による支出	△24,746	△9,997
有形固定資産の売却による収入	6,750	—
無形固定資産の取得による支出	△8,632	△23,983
投資有価証券の取得による支出	△76,517	△1,345
投資有価証券の売却による収入	—	195,454
子会社株式の取得による支出	—	△665,921
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△10,665	△3,080
長期貸付けによる支出	△16,943	—
長期貸付金の回収による収入	44,507	26,854
その他	15,838	△5,275
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,408	△699,294



(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,145,888	△3,822,933
長期借入れによる収入	—	700,000
長期借入金の返済による支出	△97,500	△365,000
社債の償還による支出	△100,000	—
自己株式の取得による支出	△73,563	△51
配当金の支払額	△295,067	△148,038
少数株主への配当金の支払額	—	△3,300
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>2,579,757</b>	<b>△3,639,323</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△150,137	128,450
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>△250,067</b>	<b>△843,745</b>
現金及び現金同等物の期首残高	3,024,334	3,200,274
<b>連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額</b>	<b>△11,182</b>	<b>—</b>
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,763,084	2,356,528

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

当連結グループは、電子部品の販売を主事業としている専門商社であり、主要な一セグメントの売上高及び営業利益の金額とも全セグメントの90%超となっております。

このため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

当連結グループは、電子部品の販売を主事業としている専門商社であり、主要な一セグメントの売上高及び営業利益の金額とも全セグメントの90%超となっております。

このため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	その他 (千円)	計(千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	67,606,369	22,281,676	209,720	90,097,766	—	90,097,766
(2) セグメント間の内部売上高	7,247,998	49,890	32,727	7,330,615	(7,330,615)	—
計	74,854,367	22,331,567	242,447	97,428,382	(7,330,615)	90,097,766
営業利益又は営業損失(△)	692,902	171,879	△88	864,694	(8,818)	855,875

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	その他 (千円)	計(千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	65,378,389	23,872,581	229,405	89,480,376	—	89,480,376
(2) セグメント間の内部売上高	7,260,529	326,098	725	7,587,354	(7,587,354)	—
計	72,638,918	24,198,680	230,131	97,067,730	(7,587,354)	89,480,376
営業利益又は営業損失(△)	410,699	305,306	△1,841	714,164	8,755	722,919

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 地域の内訳は次のとおりであります。

アジア……東アジア及び東南アジア諸国

その他……北米

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	アジア（千円）	その他（千円）	計
I. 海外売上高	22,677,751	350,751	23,028,503
II. 連結売上高	—	—	90,097,766
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	25.2	0.4	25.6

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	アジア（千円）	その他（千円）	計
I. 海外売上高	24,365,474	316,644	24,682,119
II. 連結売上高	—	—	89,480,376
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	27.2	0.4	27.6

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 地域の内訳は次のとおりであります。

アジア……東アジア及び東南アジア諸国

その他……米国他

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。